

令和5年度

参加費
無料

※申込先着順

支えあいをひろげる 地域づくり シンポジウム

2023.10.15 日

10:00～12:00(受付 9:30～)

会場：江北町公民館 3階 大ホール 定員：70名

基調講演

「つながろう地域の支えあい 江北」

西九州大学 健康福祉学部 社会福祉学科 准教授 岡部由紀夫 氏



【講師プロフィール】

- 2005年 西九州大学健康福祉学部社会福祉学科 着任
- 2016年 神埼市地域ケア推進会議 会長
- 2019年 佐賀市生活支援・介護予防体制整備推進協議会 委員長
- 2019年 ソーシャルワーク教育学校連盟 第49回全国社会福祉教育セミナー2019 報告
「令和元年佐賀豪雨災害における学生による主体的な活動の意義と教育効果」
- 2020年 江北町生活支援・介護予防体制整備推進 協議会 委員長
- 2021年 第69回九州地区大学教育研究協議会 報告
「地域と連携した被災地支援活動・防災活動の取り組み」
- 2021年 川村匡由編著『入門 地域福祉と包括的支援体制』（共著）ミネルヴァ書房
- 2022年 佐賀さいこう表彰「自発の地域づくり・協働部門」(被災地支援チームOKBASE)

シンポジウム

「思いをかたちに ～地域の活動から～」 座長 岡部 由紀夫 氏

登壇者



浪花区の取り組み
～通いの場と移動支援～
榎高 修 氏



自分の健康、みんなの健康づくりのための
健康歌声サークルや体操教室の取り組み
藤谷 安子 氏



久保泉町町分地区 おたがいさん
中村 秀二郎 氏



江北町生活支援コーディネーター
山本 美余子 氏

お申込みは
10月6日(金)
まで

【お申込み・お問い合わせはこちら】

江北町役場 健康福祉課 介護保険係

☎0952-86-5614



支えあいをひろげる地域づくり シンポジウム

1部) 【基調講演】

「つながろう地域の支えあい、江北」

講師：西九州大学 岡部由紀夫 准教授受任以降



西九州大学
岡部准教授の講演

国が目指している地域包括ケアシステムとは何か、地域づくり、地域での支え合い、お互いさまの必要性・重要性、江北町における取組みの状況、これからの江北町での地域づくりについて講演して頂く。江北町の状況を交え、一つずつ、丁寧に説明していただき、わかりやすかったとの感想が多く寄せられた。少子高齢化が進むことによる地域での課題、そこに向けて国がとる施策（＝地域共生社会の実現）等事業として展開されている状況をふまえ、地元住民や地元行政による地域を支える取り組み、地域を支える民間の取り組みといった、横系と縦系が数多く交わるような体制作りにも努めることの必要性が明らかとなった講演であった。



10月15日
シンポジウムを
開催しました。

2部) シンポジウム
思いをかたちに
～地域の活動から～



浪花町
樋高 修 氏



新町
藤谷安子 氏



おたがいさん
中村秀二郎 氏



【登壇者4名】

SC：山本



座長
岡部准教授

*シンポジウムは“思いをかたちに ~地域の活動から~”をテーマに開催。”地域のため”にという共通した思いからスタートし、それぞれの“思い”を形にしていかれた内容を、わかりやすく紹介していただく。短い持ち時間の中で、伝えたいことを絞られ話をしていただき、参加された町民のみなさんからは、『こんな活動が江北町にもあるんだ』『自分もできることから、取り組んでいきたい』『心強い』といった声が寄せられた。昨年が続いてのシンポジウムであったが、町全体に情報が届いているとはまだいえない状況であり、ここで紹介した内容を、出前講座等でも重ねて紹介し、各地区で状況に応じた取り組みにつながるきっかけとしていきたい。



参加者
79名



シンポジウムでの

へそサポPR活動



*サポーター有志による、へそサポPR

へそのまちお助けサポーターについて活動内容を含め紹介して頂く。
11月から始まる、養成講座についても紹介され、利用者募集！
サポーター募集！ということで、大いにPRされる。
PR後は、ポスターを会場出入り口に掲示し、更なるPR！！
“もっと詳しく聞きたかった！”という感想も寄せられ、
関心をもって頂くきっかけなるPRであった。

